

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2019 年 8 月 30 日作成 第 1 版

研究課題名	上肢原発の悪性骨軟部腫瘍に対する患肢温存術後の上肢機能障害と Quality of life の関連性
研究の対象	2014 年 4 月 1 日から研究開始日までの間に横浜市立大学附属病院リハビリテーション科で作業療法を受けた上肢悪性骨軟部腫瘍の患者さん。
研究目的 ・方法	上肢原発の悪性骨軟部腫瘍に対する作業療法実践の報告例は本邦では我々が狩猟する限り少なく、作業療法の実践で得られた上肢機能と生活の質（以下 QOL）の関連性を研究した報告はありません。本研究は、作業療法実践の中で得られた機能結果と患者さんの抱える QOL 因子との関連を明らかにすることを目的としています。 診療録から過去の情報を収集して調査しますので、新たにご負担になることはありません。
研究期間	西暦 2020 年 3 月 31 日 ～ 西暦 2021 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報 の種類	研究に使用した情報：年齢、性別、リハビリ実施期間、利き手の有無、作業療法の内容等 患肢機能評価：ISOLS (MSTS)：国際患肢温存学会が定めた患肢機能評価法（上肢） Quality of life（以下 QOL 評価）：FACT-G (Functional Assessment Cancer therapy-general) 上肢の動きを評価する検査： ① 上肢の患者立脚型 QOL 評価：HAND20 ② Simple Test for Evaluating Hand Function（株）酒井医療（以下 STEF） ③ 握力：Jamar 式握力計 ④ ピンチ力：ピンチゲーター
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

**問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：**

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 リハビリテーション科 （研究責任者）中村 健

電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-787-2853